



プラスチックは えらんで 減らして リサイクル!

**プラスチックごみを
減らすために
私たちができること**

環境局中部環境事業センター
堀川隆司所長

ごみを出すときに、容器包装プラスチックの分別をさらに徹底することや、スーパー・マーケットなどで実施している食品トレー回収ボックスなどの自主回収に積極的に取り組むことで、プラスチック製品の分別回収・リサイクルに貢献することができます。

ごみの分別について詳しくは「ごみのマナーABC」をご覧ください。



新たなペットボトル 回収・リサイクルシステム

大阪市では、全国の自治体に先駆けて「地域事業者との連携による新たなペットボトル回収・リサイクルシステム(みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクト)」を構築し、さうなるごみ減量とリサイクルを推進しています。この取組みは、現在、家庭から排出される空き

缶などとまとめて資源ごみとして行政回収しているペットボトルを、地域「コミュニティ(地域活動協議会など、原則として、小学校区単位が活動範囲です。)」と参画事業者(大阪市が事業連携協定を締結した事業者)が連携協働して回収し、売却益を地域「コミュニティへ還元するものです。堀川所長は、「この取組みで質の高いペットボトルを回収することで、国内における『ボトルリオボトル』(食品用の使用済みペットボトルを原料化し、新たな食品用ペットボトルに再利用すること)のリサイクルを促進し、プラスチックの資源循環を推進します。令和3年度末現在で市内68の地域で取り組まれており、天王寺区でも、取り組んでいただいている地域がございます。実施に向けては、職員が地域へご説明に伺いますので、ぜひ地域で実施をご検討ください。」と呼びかけます。限りある資源の有効活用、地域と子どもたちの未来のためにも、積極的に取り組んでいきませんか。

「みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクト」に取り組まれている地域の方に話を伺いました

桃陽地域では昨年12月から「みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクト」によるペットボトル回収を始めました。

桃陽地域活動協議会
服部多嘉男会長

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

チックの過剰な使用を避けられます。
選んで、なるべく長期間使用することで、プラス
歯ブラシを使用するなど、プラスチック製品は
必要な分だけ購入し、繰り返し使える製品を選んで、なるべく長期間使用することで、プラス
チックの過剰な使用を避けられます。

②過剰に使用しないよう心掛け、
プラスチックごみを減らす
使い捨てのプラスチック製品の使用を「減らす」こと。マイバッグやマイボトルの利用のほか、コンビニエンスストアではプラスチック製品を受けとらず、自分のカトラリー(スプーンやフォークなど)を使用する、ホテルでは持参した歯ブラシを使用するなど、プラスチック製品は選んで、なるべく長期間使用することで、プラスチックの過剰な使用を避けられます。

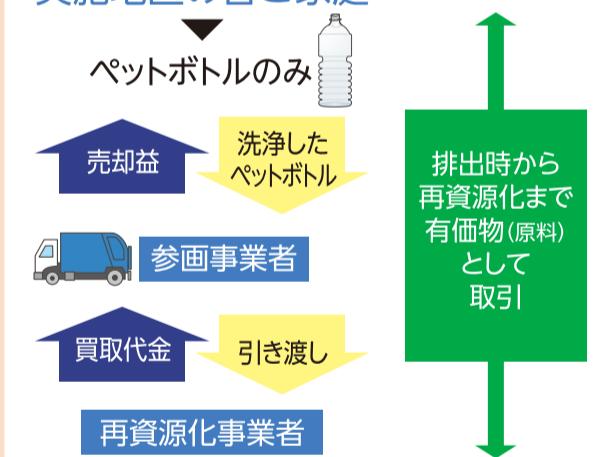
地域で「新たなペットボトル回収」を導入した場合のリサイクルの流れ

〈現状〉行政回収(資源ごみ収集)



新たなペットボトル回収・リサイクルシステム

実施地区の各ご家庭



◀ 新たなペットボトル回収・
リサイクルシステム
(みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクト)



大阪エコバッグ運動

ミルクボーイ『いつもエコバッグを持って、急な買い物の時もレジ袋を使わないよう にしましょう!』(動画)

天王寺区の統計 (令和4年5月1日現在)

●推計人口:83,820人 ●世帯数:43,548世帯 ●面積:4.84km²

天王寺区役所

●天王寺区役所・保健福祉センター

〒543-8501 真法院町20-33

●ホームページ www.city.osaka.lg.jp/tennoji



② ええトコ! 天王寺

プラスチックは
えらんで 減らして リサイクル!

③ お知らせ

④ 保健衛生

子育て情報

⑤ イベント情報

⑥ イベントカレンダー

わがまち天王寺

⑦ 大阪市民のみなさんへ

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントなどが変更または中止となる場合があります。

